

令和5年度 第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会議事録

1 開催日時 令和6年2月27日（火）午後2時30分～午後3時30分

2 開催場所 豊山町保健センター 2階 研修室

3 委 員

(1) 出 席 9名

杉山医院	杉山 敬
寺町歯科クリニック	寺町 信秀
あい薬局	森 康哲
名古屋大学	井上 愛子
西名古屋医師会在宅医療サポートセンター	高木 智寿登
マウスマウス居宅介護支援事業所	大河内 拓哉
ヘルパーステーションしいの木	西川 やよい
ゆたかナース	宇佐見 千春
豊山町社会福祉協議会	中野 弘恵

4 事務局

出 席 3名

豊山町生活福祉部保険課長兼地域包括支援センター所長	牛田 彰和
豊山町地域包括支援センターグループ長	千葉 幸恵
豊山町地域包括支援センター主任介護支援専門員	波多野 雄哉

5 議題

- (1) 地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について
- (2) 令和6年度重点事業（案）について
- (3) その他

6 議事内容（要点筆記）

【司会】

本日は、大変お忙しい中、ご出席を賜りましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より令和5年度第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会を開催させていただきます。

本日は、諸事情により井上会長はオンラインでの参加になります。

私は、本日の進行を務めます地域包括支援センターの千葉です。よろしくお願いたします。

**【司会】**

本日の資料につきましては、事前にお配りしました、資料1、資料2、本日配布しました、「次第」、「名簿」となります。本日お持ちでない資料がございましたらお申し出ください。

それでは、会議に先立ちまして会議録の取り扱いについてご説明します。会議録につきましては、「議事録の作成に関する指針」により、発言者の個人名を伏せ、要点筆記にてホームページに掲載させていただきます。のちほど、会長から議事録署名委員2名の指名がございます。指名されました委員には後日、事務局から署名をいただきに伺いますので、よろしくお願い致します。

それでは、会議次第に沿って始めさせていただきます。

はじめに、井上会長よりご挨拶申し上げます。

**【会長】**

( 挨拶 )

**【司会】**

ありがとうございました。

当推進協議会の議長は会長に務めていただくことになっていきますので、以降の議事進行につきまして、よろしくお願い致します。

**【会長】**

それでは、これより会議を始めます。

議事録署名委員の指名ですが、本日の会議の署名委員につきましては、大河内委員と中野委員を指名いたしますので、よろしくお願い致します。

続きまして、次第2の「議題（1） 地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について」に入ります。

事務局からの説明を求めます。

**【事務局】**

議題（1）「地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について」について、資料1に基づき説明した。

**【会長】**

説明が終わりました。ただ今の説明についてご質問・意見のある方は挙手をお願いします。

**【委員】**

フレイル予防について、該当者に対して介護予防教室への参加を勧めたとあるが、該当者288名のうち実際に教室に通われた方はどの程度いますか。

**【事務局】**

該当者については、介護予防教室とケーブルテレビの番組表の案内を送っています。その案内をみて教室へ参加された人数の具体的な把握までは、できておりませんが案内等をきっかけにサロンへの参加や自宅で出来る体操に取り組んで頂ければと思っています。

**【委員】**

フレイルチェックアンケートについて返信率は57.3%ですが、最終目標値があれば教えてください。

**【事務局】**

返信率として57.3%は比較的高い数値とっておりますが、残りの期間で未返信者への訪問や電話で確認をすることで、返信率を高めることができます。

**【委員】**

フレイルチェックアンケートについて、返信数は830通の内該当者が288人で34.7%ということだが、この数字は他市町とも比較した際に地域包括支援センターとしてどう捉えていますか。

**【事務局】**

アンケートについては簡易的なものであり、回答者の主観が入っており、75歳以上を対象にしているため、割合だけみれば高いと思います。全国のデータでは65歳以上を対象に1割と言われているが、豊山町については75歳以上を対象にしているため、該当者の数値が高くなっていると思われま。

アンケートについては、自身の状態を知るきっかけの一つとして捉えていただき普及する目的もあります。

**【委員】**

今後、サロンの数を増やしていきたいとのことですが、地域における開催場所の偏りや設立される住民などの特徴があれば教えてください。それを踏まえてどのような活動団体を増やしていきたいと思われていますか。

**【事務局】**

開催場所や内容について偏りはありません。住民が主体となるサロンになるため、こちらから希望する内容や場所を立ち上げていただくことは難しいですが、現状のサ

ロンへ参加されている方をみると参加者は女性が多いことから、男性が参加しやすいサロンや活動が生まれてくると良いと考えています。

**【委員】**

住民主体サロン事業について、活動団体申請方法について教えてください。

**【事務局】**

今年度につきましては、住民主体サロンの申請受付等を社会福祉協議会へ委託しております。住民が直接申請していただくことで助成を受けることができます。

要件としましては、豊山町在住の65歳以上の方が5名以上いる団体であることが条件となります。

**【委員】**

成年後見センターの相談件数と法律相談件数について、令和3年度から設立されておりますが、そこからの相談件数の増加はしていますか。

**【事務局】**

令和3年度から令和4年度は増加しており、令和5年については大きな増加はありませんが、減少もありません。設立後は、直接成年後見センターへ相談されることもありますが、地域包括支援センターより紹介することもあり、少しずつ認知されてきている感覚があります。

**【会長】**

続きまして、次第2の「議題（2）令和6年度重点事業（案）について」に入ります。

事務局からの説明を求めます。

**【事務局】**

議題（2）「令和6年度重点事業（案）について」について、資料2に基づき説明した。

**【会長】**

説明が終わりました。ただ今の説明についてご質問・意見のある方は挙手をお願いします。

**【委員】**

認知症サポーター養成講座について2か月に一回開催されたとのことですが、内容については毎年少しずつでも変わるのでしょうか。

**【事務局】**

基本的な内容は変わりませんが、学生や専門職、一般住民、企業と対象者に応じて内容を少しずつ変えています。既に受講されている方も同じ内容で再受講していただくことも可能です。

**【委員】**

シニア元気づくりサポーター養成講座について、対象者の年齢の方を想定していますか。またどのくらいの人数を養成したいと考えていますか。

**【事務局】**

対象者は65歳以上の方で想定をしています。運営や体操を教えることができる方を想定していますので前期高齢者（65歳から74歳）を中心に集めていきたいと思っています。来年度は2か所ぐらいで活動場所を検討しており、1か所3名程度のサポーターと想定していますので、受講者の人数は10名前後を想定しています。

**【委員】**

シニア元気づくりサポーターの謝礼についてはどのように考えていますか。

**【事務局】**

謝礼については無償で考えておりますが、ボランティアポイントの対象の活動にしていきたいと考えております。講師という位置づけではなく一緒に体操を行いながら会場の設営や運営の中心的な役割を担っていただければと思います。

**【委員】**

参加者が当日体調を崩してしまった場合の対応について教えてください。

**【事務局】**

参加者自身の体調管理ができるような講座の開催と元気づくりサポーター養成講座の中でも体調の変化などについての基本的な知識を学んでいただこうと思っています。

また、サポーター以外にも定期的に講師として運動指導員の派遣を行い、体操の質を担保できるように考えています。

**【委員】**

とよやまオレンジプロジェクトの普及活動について具体的なことがあれば教えてください。

**【事務局】**

9月の認知症月間に向けて認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花を、豊山

町全体に咲かせ目に見えるかたちで普及や啓発をしていきたいと考えております。種の配布や栽培までを認知症サポーター、認知症当事者やその家族と一緒に行っていききたいと考えております。9月には認知症普及活動のイベントも企画していききたいと思っております。

**【委員】**

認知症の人やその家族にとって住みやすいまちとは具体的にどのようなことを指していますか。

**【事務局】**

企業や個人宅については、認知症について理解を広めるなかで目に見えるかたちの一つとして今回、花の栽培やステッカーなどの認定証発行を考えています。

日常生活における外出先で認知症についての、理解者が増えていくことで、外出することに少しでも抵抗なく安心できるような地域を考えています。

その一環として認知症サポーター養成講座についても定期開催のほかに、出張開催も積極的に行っていきたいと考えています。

**【会長】**

他にご質問やご意見はございませんでしょうか。ご質問、ご意見ありがとうございました。

続きまして、議題（3）「その他」について、事務局からは何かございますか。

**【事務局】**

令和5年度に予定しておりました「豊山町地域包括ケアシステム推進協議会」は今回で終了となります。次年度も引き続きご協力をお願いいたします。

**【会長】**

本日予定しておりました議題につきましては全て終了しました。

委員の方々に何かご意見がありましたらお聞きしますが、いかがでしょうか。

これをもちまして令和5年度第2回豊山町地域包括ケアシステム推進協議会を閉会とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

**【司会】**

井上会長ありがとうございました。

委員の皆様におかれましては、長時間の協議をありがとうございました。

上記のとおり、令和6年2月27日（火）開催の豊山町地域包括ケアシステム推進協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員2人が署名する。

令和6年3月18日

会 長 井上 愛子

署名委員 大河内 拓哉

署名委員 中野 弘恵